

み
や
だ
む

かき
come oooooon



信州・長野の、住みやすい村。宮田村

中央アルプスの自然に囲まれて、
のびのび暮らせて、便利で快適。

『ちょっといい』が、ちょうどいい。
悠々自適なコンパクトビレッジ。

信州・長野県の南部に位置する宮田村は、東には南アルプス、西には中央アルプスの壮大な景色に囲まれた小さな村です。村の魅力は、なんといっても豊かな自然。村のどこからでも見える日本アルプスの雄大な姿、澄んだ空気、木曾山脈の雪解け水が流れる川や井戸水など、いたるところに自然の恵みが宮田村に息づいています。そんな自然いっぱいの宮田村の生活圏は半径約2.5kmとコンパクト。その中に住宅や学校、病院、銀行、役場、商業施設など、生活に必要な施設が全部揃っています。どこでも歩いて行けるのは結構便利で「ちょっといい」。

また、電車ならJR飯田線、車なら国道153号線と中央自動車道が整備され、インターチェンジも近くと、首都圏や中京圏、北信越地域へのアクセスも便利。気軽に東京や名古屋へ行ける距離感も「ちょっといい」。

そして、冬は厳しいイメージのある長野ですが、南部にある宮田村は雪も少なく、比較的温和で晴れの日が多いのも「ちょっといい」んです。のびのび暮らせて、便利で快適。「住むのにちょうどいい」のが、宮田村の一番の自慢です。



「笑顔はじける宮田村」代表!!
宮田村長 小田切 康彦



標高**646m**(役場)
綺麗な酸素は十分ありますよ!!

景色がきれい!
雪化粧の山や新緑、紅葉と
四季折々楽しめます。



“みや「だ」むら”
と読みます

人口**9,017人** **3,459世帯**
子育てファミリーも結構多いんです

村の面積は**54.50平方km**
だいたい70%が自然!

意外と
サラリーマンが多い
兼業農家が結構多い

名古屋まではだいたい車で**2時間**

住みたい村
ランキング
第1位



至新潟

長野IC
上越JCT

上越自動車道

長野県の中ではあんまり雪は降らない方
雪かきするのは年に2回くらい
といっても、寒い時は-7度くらい!!

とにかくリンゴがすごくおいしい

水が
きれい!!

東京まではだいたい車で3時間
気軽に東京に行って帰ってこられる! 便利!

中央自動車道

宮田村→新宿までの
高速バスは、1日33往復!

多い!!

中央本線

東京

朝焼け・
夕焼けが
きれい!!

びっくりするほどきれいな
公衆トイレ(特に女性用)!

適度に田舎だけど
不便すぎない!

お酒がおいしい!
お豆腐もおいしい!
井戸水がおいしい!
川遊びができる!

「いいね!」って
思う写真がすぐ
撮れる!

原付のナンバープレートが
みやさんでかわいい♡

村人に愛される公式キャラ
『みやさん』がかわいい!

みやさんは、宮田村に聴導犬協会があることから犬を
モチーフにした妖精です。宮田村のお酒が大好きで、
いつもほろ酔いの赤い頬とビールっ腹がチャームポ
イント。駒ヶ岳にしか咲かないコマウスユキソウの花
飾りをつけて、宮田村のPRを頑張っています!

子どもたちが
のびのび
遊べる場所が
たくさん!

子育て支援
日本一をめざす村
子育て応援が手厚くて
とってもありがたい

宮田村を
よろしく!

方言がかわいい♡



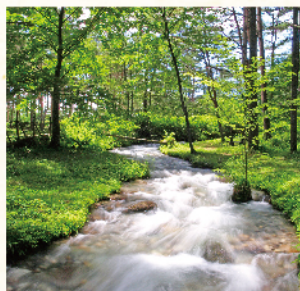
中央 アルプス

木曽駒ヶ岳の美しい自然と
清流がゆたかな恵みを育む。

宮田村の土地の半分以上は自然の大地。なかでも中央アルプスの
主峰である木曽駒ヶ岳は、その荘厳な姿だけでなく、さまざまな恵
みを村に与えてくれます。駒ヶ岳を水源とする黒川の美しい渓谷や
おいしい湧き水もそのひとつ。ゆたかな緑と水が宮田村を彩ります。



黒川渓谷にある
不動滝と伊勢滝は
壮観で見事です



人と自然にやさし

中央アルプスの大自然に囲まれながら、
のびのび快適に過ごせる宮田村ライフ。



伊勢滝・不動滝

黒川渓谷を少し登った沢にある不動滝と中央
アルプスの中腹にある伊勢滝。春の新緑、秋の
紅葉シーズンは色とりどりで最高の景色です。



宮田高原

標高1,650mの大自然に囲まれたキャンプ場は
毎年7月1日から9月30日まで営業。本格的な
アウトドアを体験したい人におすすめ。



遊歩道こもれ陽の径

黒川に沿った全長1.7kmの小径。緑と木もれ
陽、野鳥のさえずりを楽しみながらのウォーキン
グはリフレッシュできること間違いなし！

株式会社
ユーエスアイ庭園

宮田宿本陣旧新井家住宅

アサギマダラの里

本坊酒造
マルス信州蒸溜所

遊歩道
こもれ陽の径

息吹館

南信州ビール
駒ヶ岳醸造所

こまゆき荘

総合公園
ふれあい広場

移住体験住宅

ペンションめいぶる



アサギマダラ

日本で唯一「渡り」をする蝶。宮田村ではアサ
ギマダラが好むフジバカマを植栽し、蝶を迎え
ます。9月に乱舞する蝶の姿は圧巻。

地図上にあるマークは井戸を表しています。

馬場根IC



まめパンや



宮
江
氏
家
の
着
物
展
覧

い宮田村

村だけど意外と便利な
快適な宮田村ライフ。

宮田村は「小さな村」といっても、意外と田舎ではありません。半径約2.5kmの生活圏内には生活に必要な施設やお店が揃っているほか、おしゃれなカフェや朝まで営業している居酒屋も。農業もさかんですが、製造業中心の企業も多く、サラリーマンが多いのも特徴です。

コンパクトビレッジ



田々おん祭(津島神社)
江戸時代から続く夏祭り。村を神輿が練り歩
く際には花火大会も。境内から神輿を破壊す
と投げ落とす「あばれ神輿」が有名。



県史跡中越遺跡
約6500年前の縄文前期初頭の集落跡。これ
までに確認できた家の跡は200軒を超え、縄文
前期では本州最大級の集落跡です。



北の城址公園
天竜川のほとりにある北の城は年代、築城者
不明の城跡。天竜川に架かる吊り橋は伊那市
と繋がる生活路。春は桜が咲き誇ります。



宮田宿本陣旧新井家住宅
江戸時代の宿場町にあった建物を創建当時
の姿に移築復元。伊那街道で唯一現存する本
陣として貴重な建物です。長野県宝に指定。

ワイン祭や
リンゴの収穫祭など
のイベントも
多い！



遊

play

ジャンボすべり台が大人気



ジャンボすべり台
は大人でも
大興奮!



全長70mのジャンボすべり台やローラースケート場、イベント広場、遊具などの設備が充実した、水と緑の調和がとれた公園。天気の良い休日には、のんびり過ごせる場所としてファミリーで賑わいます。近くには各種スポーツ施設も。

宮田村総合公園 ふれあい広場

長野県上伊那郡宮田村新田1926-9
※ジャンボすべり台は冬季閉鎖



Access MAP

遊

play

太田切川の川遊びスポット



みんな川遊びが
大好き!



ひんやりとした水が心地いい
宮田村の夏は川で遊ぼう!

宮田村と駒ヶ根市の間を流れる太田切川に架かる吊り橋、こまき橋。中央アルプスと南アルプスが望める最高のロケーションでありながら、橋の下から下流にかけては絶好の川遊びスポットになっています。ごろごろとした石を飛んだり、水遊びをしたり、村の子どもたちにとってはおなじみの夏の遊び場です。



Access MAP

感

feel

国定公園中央アルプス・木曽駒ヶ岳



四季を通じて気候と
絶景が楽しめます



日本百名山のひとつ、木曽駒ヶ岳は標高2,956mと中央アルプス最高峰の山。山麓の集落から頂上までが近く、植物や景色の変化がわかりやすいと登山者に人気の山です。千畳敷カールまではロープウェイがあるので気軽に高地まで行くことができ、「雲上の観光地」として、毎年多くの観光客が訪れます。



eating out

eating out

おしゃれでくつろげる空間



上伊那産の
食材が
たっぷり!

居心地抜群でつい長居してしまう人気のカフェ&バル。地元食材をふんだんに使ったランチやスイーツのほか、夜はお酒に合うタパスなども提供。靴を脱いでくつろげるスペースや駄菓子コーナーもあるのでお子様連れにもおすすめです。

Cafe&bar チェレステ

長野県上伊那郡宮田村3378-1
☎0265-85-5108 駐車場:有
営業時間:11:00~21:30(L.O)21:00
日11:00~17:00(L.O)16:00
定休日:毎週火曜定休
<https://www.facebook.com/nagano.celeste/>



Access MAP

eating out

eating out

100%信州産の手づくり豆腐



信州地元産の大豆「ナカセンナリ」と中央アルプスを水源とした良質な水を100%使った手づくり豆腐は宮田村自慢の名産品。工房を代表する「こだわりのきぬ」「こだわりの木綿」はもちろんのこと、ざる豆腐や揚げ豆腐、油揚げなど種類も豊富。お店のほかにも行商で巡回してくれるのが村人にはうれしい!

宮田とうふ工房

長野県上伊那郡宮田村6638-3
☎0265-84-1102
<http://www.mtoufu-kobo.co.jp/>



Access MAP

eating out

eating out

宮田村の「おいしい」を凝縮



ピューレやドライフルーツ、ドレッシングなど、宮田村で採れた野菜や果物を余すことなく楽しめる加工食品を開発、販売。学校給食への農産物の配達や食農教育にも力を入れており、宮田村の農家と食卓をつないでくれる頼もしい存在です。



加工研究グループ 食ごころ

長野県上伊那郡宮田村103-1
☎0265-98-7048
<https://www.shokugokoro.com/>



Access MAP



大自然に囲まれてキャンプ



オートキャンプなので
区画内に車を停めて
キャンプができます

標高1,650m、見渡す限りの大自然に囲まれたキャンプ場。日中は展望台からの眺望が、夜は降り注ぐような星空が楽しめます。ログハウスやオートキャンプ対応のテントサイトのほか、広くてきれいな炊事場やシャワー室も完備しているので初心者も安心。本格的なアウトドア体験がしたい人にオススメです。



宮田高原キャンプ場

長野県上伊那郡宮田村宮田高原
宮田高原管理棟 ☎0265-85-2683
宮田村観光協会 ☎0265-85-5864
営業期間/7月1日~9月30日
(一週間前までに要予約)



Access MAP



村名産のりんごを育てるお仕事



宮田村にはりんご農園が多く、「りんご屋すぎやま」の杉山さんもその一人。15年前に大阪から移住し、現在は年間43品種ものりんごを育てています。「行政と農協の支援が手厚くて感謝しています。今は若手育成に貢献したくて里親として新規就農者の研修を行っています」と杉山さん。今年も収穫が楽しみです。



りんごの木オーナー制度と収穫祭

宮田村内外の人が農家さんと契約して、りんごの木オーナーになれる制度。11月の収穫祭ではりんごだけでなく、村の農産物の販売や出店もあって大賑わい!



黒川の清流が育む川魚



川魚の
魅力を感じて
ほしい!



木曽駒ヶ岳が源泉の黒川でニジマスをはじめとする川魚を養殖している植松さん。雪解け水で一年中冷たくて清らかな黒川の水の中では魚の成長が遅く、そのぶん身がしまっておいしいのだそう。直営の山荘では、臭みの一切ない絶品のサーモンのいくら丼をはじめ、植松さんが育てた川魚料理が堪能できます。



いぶき養鱈場

長野県上伊那郡宮田村4751-72
いぶき養鱈場直営 山荘 息吹館
長野県上伊那郡宮田村4752-93
☎0265-98-6510
<https://www.facebook.com/sansou.ibukikan>



Access MAP



天然酵母と国産小麦のパン



お店の前のお庭で
のんびりできます

毎週火曜日と土曜日にオープンする小さなパン屋さん。国産小麦と天然酵母にこだわり、村の食材を使った手づくりパンは遠方から訪れるファンも多く、お昼には売り切れてしまうことも多いのだそう。ベーグルやカンパニーなどのハード系からソフトなものまで、約40種類のパンは目移りすること必至です。



まめばんや

長野県上伊那郡宮田村1170-1
☎090-2220-9167



Access MAP



マルスウイスキーとワイン



宮田村の風土はお酒づくりの理想郷。1986年に誕生したマルスウイスキーの蒸留所では、モルトウイスキーのほか宮田村で収穫したヤマソービニオンを100%使ったワイン「みやだ紫輝」も製造しています。工場見学ができ、売店では試飲も出来ます。



本坊酒造 マルス信州蒸溜所

長野県上伊那郡宮田村4752-31
☎0265-85-0017
<https://www.hombo.co.jp/>



Access MAP



宮田村の香り高い地ビール



南信州ビールはフルーティーなアロマが特徴のエル系ビール。中央アルプスの伏流水がビールづくりに欠かせないのだそう。ゴールデンエルやアンバーエルなどの定番4種類のほか旬に合わせた季節限定ビールもあり、見逃せません。



南信州ビール 駒ヶ岳醸造所

長野県上伊那郡宮田村4752-31
☎0265-85-5777
<http://ms-beer.co.jp/>



Access MAP

住めば都の宮田村

暮らしてわかる魅力が満載！
笑顔はじける宮田村の人々。

移住者も多い村です
ウェルカム宮田村！



都会から移住してきた3家族と
昔からずっと村に住むご夫婦に
宮田村についてお聞きしました。

家族の
時間が
増え
ました

最高の
景色と空気、
プラス
利便性！

いつでも最高の景色！！

Family
Profile

滝田さんファミリー

4人家族(夫婦、子ども2人)／宮田村歴2年／会社員
移住のきっかけ：多忙な都会暮らしからのびのび
過ごせる郊外へ。

Q.01 移住をしようと思ったきっかけを教えてください。

私は東京出身で妻は名古屋。東京の前は名古屋にもいましたが、東京ではひどいときには朝6時前から午前2時くらいまで、ずっと働き詰めでした。家族との時間も取れなくて、自分自身も精神的に疲れていてこのままではいけないと思っていました。お受験熱のすごい土地柄だったので息子たちも「東京はつまらないね」って感じて。家族揃ってそんな感じになってたので、それで移住しようかとなって情報を集めました。

Q.02 移住先を宮田村に決めた理由はなんですか？

夫婦二人とも趣味が山登りだったので、山がある環境が良いと思っていました。百名山にも挑戦したりしてたので、そのうちの29の山が長野にあることを知っていいなと。で、ちょうど伊那市の鹿嶺高原でカレーを食べるという面白いイベントがあって参加しました。その帰り道、車から中央アルプスが目の前に見えるところがあって、ここで暮らしたら…と思ったのが宮田村だったんです。都会すぎるのも嫌だし、不便すぎるのも困ると思っていたので、宮田村はちょうど良かったんです。

Q.03 宮田村のどこに魅力を感じましたか？

宮田は村なのに、5分くらいで商店街やお店もある。すぐ隣の駒ヶ根市に行けば大抵のものはすぐ揃いますし。利便性が高いのが一番の魅力じゃないでしょうか。便利なのに、木曽駒ヶ岳がすぐというシチュエーションも最高ですよ。そして、なにより「村人」になれるのがポイント高いですよ(笑)。区民とか市民になれてもなかなか村人にはなれないですよ(笑)。で、最後はやっぱり人です。移住担当の役場の方が本当に親身になってくれて、いい村だなと思いました。



Q.04 実際に移住するまで時間はかかりましたか？
暮らしてみても、宮田村での生活はいかがですか？

結構あっという間でしたね。6月くらいに情報を集めだして、伊那市のイベントに参加したのが9月頃、年明けにはもう決めてました。役場の方が本当に親身で、相談すればすぐにレスポンスが返ってくるのが一番ありがたかったですね。家も私と妻の仕事もいいところを紹介していただいてすぐ決まりました。村での暮らしは、仕事が17時には終わるので前の生活と比べるとプライベートがぐっと充実しましたね。土日もしっかり休めますし、家族で食卓を囲めるようになったのが最高です。みんなで揃って準備して、いただきます、ごちそうさまでという当たり前の生活が東京ではできてなかった。あとは宮田の人は当たり前すぎて気づかないらしいんですけど、やっぱりこの景色と空気の良さは、移住して二年経ってもまったく飽きません。東京でも走ってはいたんですけど、こっちに来て木曽駒に向かって走って、南アルプスに向かって下ってくるのがすごく気持ちいいんですよ。次男がラグビーをやっているのですが、東京ではなかなかボールを投げることもできなかったのが、村ではそんぶんにできるので息子たちも喜んでます。



Q.05 逆にとどまったことはありませんでしたか？
移住して二年経った今の感想を聞かせてください。

強いて言えば地区ごとに決められた自治活動が多いことですね。班の活動とか、都会だと住民税が高いぶんなんでも行政がやってくれますけど、村では自分たちでやることが多いので、最初はとどまいました。でも、逆にそういった活動に自分から積極的に出ていくと、いろんな出会いもあって楽しみが増えるんですよね。特に私たちが住んでいる地区はもともと移住してきた方が多くて、移ってきた人間にもすごく親切してくれるんですよ。なので、中学登山のボランティアに参加したり、去年は村の祭りに参加して神輿担がせてもらったりとか、楽しくやらせてもらってます。私たち家族にとっては本当に移住してきてよかったです。実家が東京なので、今も新宿とかには行くんですが、しばらくすると「早く宮田に帰りたいな」って思うんです(笑)。それぐらいこっちに馴染んでますね。自分たちが好きな山だとか温泉だとかがすぐそこあって、ゆっくり自分たちの時間が過ごせる村の生活は本当にありがたいと思っています。将来的には、息子たちが巣立ったらログハウス建てて夫婦二人でのんびりしたいです(笑)。

▶「宮田村が盛り上がるなら」と、出演してくれる村人を公募した宮田村の移住誘致ポスターにも参加してくれた滝田さん親子。自然な笑顔が溢れるこのポスターは、実際に村に住む人たちの顔が見えると好評を得ています。



子育てがしやすい!!



信州の方言は
やわらかくて
かわいい!

親も子ものびのび過ごせる。
都会に住んでいた頃に比べると
ラクに過ごせるようになった。

Family Profile

関さんファミリー
夫婦、子ども1人/宮田村歴2年/会社員
移住のきっかけ:子どもとの時間を増やして、
ゆとりのある暮らしを。



Q.01 移住することになった経緯を教えてください

以前は川崎に住んでいました。通勤時間が長く、娘の保育園の送り迎えもギリギリに行き、そこから家事を…となると結構大変で。もっとのびのび子育てできる場所をと思って、夫の出身地である長野に移住を決めました。

Q.02 宮田村のことは知っていましたか?

いえ、最初は松本市あたりに、と考えていたのですが、希望に合う仕事が見つからなくて。伊那市でいいお仕事があったので、その辺でと思っていたらタイミングよく宮田村が東京で移住セミナーを開催していたんです。井戸水を汲んできてたり、ワインやとうふ、ドーナツも持ってきて、面白い村だなと興味を持ちました。



Q.03 実際に宮田村に移住してみようですか?

すごく住みやすいです。村というイメージではないですね。都会から引越してはきたのですが、私ももともとは北海道出身なので、田舎というには充分すぎるくらい。何も不足はないですね。長野の方言がやわらかいこともあって、村の人たちがとても気さくで居心地がいいです。あとは、やっぱり子どもの医療費が無料なのはうれしい。



Q.04 ブログを運営されていますが反響は? 「まいにちズボラ」<https://dannayome.com/>

ブログは移住前から始めて、これから後に続く人がわかりやすいようにと思って始めました。移住セミナーで「見ました」と言ってもらえるのはうれしいですね。住まないといわらないことや南信の情報を積極的に書いていきたいです。

ゆったり過ごせる!!



お水も
お野菜も
りんごも
おいしい!

会う人みんなが顔見知り。
同世代ファミリーも多くて、
安心して子育てができる村。

Family Profile

中塚さんファミリー
夫婦、子ども3人/宮田村歴9年/飲食業
移住のきっかけ:東日本大震災を機に子育ての
しやすい宮田村へ。



プレイセンター
にじのたね
活動ブログ



Q.01 宮田村を知ったのはいつですか?

私は元々九州出身で、東京の専門学校で夫と出会いました。いつもおいしいりんごをくれる彼で、交際中も何度か宮田村に遊びに行き、夏の涼しさにびっくりして。涼しくて気持ち良くて、夜の星空もきれいでいいところだなと。

Q.02 村で暮らすことを決めたきっかけは?

東京で結婚して、妊娠中に東日本大震災が起きてしまいました。そのとき、東京だと会社の人としか人間関係がなくて、隣に住んでる人も知らないし、地区の人も知らない、頼る人が全然いないことに気づいたんです。ここで子育ては無理だと思い、夫の出身である宮田村でのびのび子どもを育てたいと思って越してきました。



Q.03 宮田村の魅力について教えてください。 pmiyada.naganoblog.jp

地域コミュニティの中で暮らせることが魅力です。移住して8年目、同じ子育て世代の仲間とプレイセンターを立ち上げました。地域の施設を利用して、親子の遊びと学びの場を自主運営しています。立ち上げのときから、地区のみなさんに活動を応援していただき、たくさんの方に見守られて子育てができている安心感があります。



Q.04 移住を考えている人へメッセージ

長野県の村っていうと、山奥を想像しがちですが、宮田村は中央アルプスと南アルプスにはさまれた平らな土地の広がる谷にあります。車があれば、日常の買い物も休日のレジャーも充分楽しめる、住むにはちょうど良い村です。

平澤さん
ご夫妻

こじんまりして便利

宮田は小さな村だからこそ
村人一人ひとりの顔がわかる。
だから、人があたたかい村。



Q.01 お二人はずっと宮田村にお住まいですか? 今と昔、宮田村の変化を教えてください。

私が宮田生まれで、妻は伊那から。宮田は先輩たちが早め早めに下水道や基盤整備をしてくれたもので、昔から住みやすいですね。林だったところが畑になったりというのはありますが、基本的にはずっと変わらないね。

Q.02 宮田村の魅力を教えてください。

宮田は小さいもので、まとまっていいなあと思っています。みんな顔見知りだし、安心して暮らせるね。あとはやっぱり畑をしているから、草取りもそうだし、こまめに体を動かすのでずっと元気でいられるのはいいよね。

Q.03 宮田村の福祉についてはどうですか?

まだお世話になってないけど、毎月一回各地区でミニデイサービスをやっていて、少し前まではお手伝いに行っていました。みんなでお昼食べて、いろいろゲームとかして。こもりがちにならないで、交流できるのはいいですね。

移住から子育て世代～老後まで過ごしやすい。

宮田村では、村人の皆さんが暮らしやすいように、さまざまな取り組みを行っています。村と言っても意外と田舎ではない宮田村、働く場所も充実していて、「子育て支援日本一」を目指しているから子どもも多くて活気があります。まずはどんなところか、是非宮田村に遊びに来てください。

子育て支援
日本一!!



宮田村への移住を応援しています

移住体験住宅ベース★みやだ

移住する前に、宮田村の生活を体験してみたい、じっくり就職先や土地探しをしたい、田舎暮らしをしたいけど不安…という方のために、宮田村の生活スペースをご用意しました。ご家族やお友達と宮田村の暮らしを体験してみてください。お一人一泊1,000円(高校生以下は無料)で一泊から最大30日間滞在することができます。



気軽に
参加してみ
てください!

相談会もやってます

宮田村では、移住希望者を対象に定期的に移住セミナーを実施しています。開催場所などは随時ホームページでお知らせしていますので、ぜひチェックしてみてください。

どこからでもアクセス便利

宮田村から東京までは車で約3時間。新宿と村を結ぶ高速バスは1日なんと33往復も。名古屋や大阪、横浜行き的高速バスもあるから、どこに行くのにも便利です。

住宅購入支援もあります

村の中で新たに住宅を購入、または新築の場合、10歳未満の子どもがいる家庭、または夫婦の年齢の合計が80歳未満の方には最大で5年間、固定資産税相当額を補助しています。(平均50万円/5年間)

子育てファミリーは特にお得

住宅購入支援にプラスして10歳未満の子どもがいる家庭には転入奨励金として20万円を交付。宮田村で家を建てて子育てをすると、通常よりもなんと約200万円もお得になるんです。

お仕事も紹介します

村の両側には大きな市があり、製造業中心の企業もたくさん。会社員から農業志望まで、ご相談ください。

購入時の車庫証明が不要

村は徒歩圏内とはいえ、やはり車は欠かせません。宮田村では車を購入する際、車庫証明がいりません。ですので、ナンバーが付いている車はその場で購入していただけます。



宮田村は「子育て」を熱烈応援!

宮田村は「日本一子育てしやすい村」を目指してさまざまな支援を行っています

宮田村は年少人口が長野県第3位と人口9,000人の中でも若者が多い村です。その理由は、子育てファミリーにはうれしいサポートが充実しているから。宮田村なら、子どもをのびのび育てることができます。



歯医者さん
も無料!

なんと高校生まで医療費が無料

ケガや病気が多い年頃にうれしい、宮田村はなんと高校卒業まで医療費が無料です。一部の医療機関を除き、保険診療分の窓口支払いは不要。村の医療機関は充実しているので、困ったときは即対応してくれます。

村人みんな
で
移住を応援します!



支援充実で、元気に楽しくずっと一緒に宮田村。

宮田村が目指しているのは「ずっと住みよい村」。子どもの頃から健やかに、家族みんなで笑顔で過ごして欲しいから、子育て支援には特に力を注いでいます。そして、最後まで「宮田村で暮らしてよかった」と思ってもらえるように、高齢者の方の暮らしのバックアップにも注力しています。



未来を感じる明るくて活気ある楽しい村です！

年を重ねても宮田村なら安心

移動手段の支援

80歳以上の方に、本人および家族による交通手段の有無に関わらず、タクシー券(初乗り700円相当)をお配りしています。75歳から79歳までの方(70歳から74歳までの病気などで通院されている方も含む)で、本人や家族による交通手段がない方にも交付しています。運転免許証を返納された方や各種障がい者手帳をお持ちの方も交付される場合がありますので、詳しくは役場にお問い合わせください。



介護サービスの充実

デイサービスや老人ホームはもちろんのこと、宮田村にはさまざまな事業者が豊富な介護サービスを提供しています。子どもから高齢者まで、誰もが一緒に過ごせる宅老所もあり、地域交流の場になっています。

ミニデイサービス

宮田村には各地区ごとに高齢者支え合い拠点施設があり、毎月集まって昼食やミニゲームなどが楽しめるミニデイサービスを実施。生きがいのある暮らしを支援します。

配食サービスなど

65歳以上のひとり暮らし世帯や高齢者のみの世帯など、食の自立支援の観点から適切と認められた方には、栄養バランスの採れたお弁当をご自宅に配達いたします。

安心して宮田村で暮らせます



のびのび暮らせる宮田村によろこそ！

食育に力を入れています

村の学校給食は、地元農家さんが作った食材を65%以上使用。村の学校給食に村内で採れた農産物を使うために、「学校給食を育てる会」が、地場産品を高い割合で使用した宮田村の保育園、小・中学校の給食を支えています。



医療と教育機関の充実

医療機関は総合病院や内科、外科、歯科は複数あり、またペットのための獣医も村に2箇所あります。教育機関は小学校と中学校が歩いて通えるところにあるほか、保育園も複数。また、子育て支援施設「うめっこランド」では学童施設や児童館機能も兼ね備えており、充実しています。



魅力ある教育環境

宮田村では保育園から英語教育がスタート。小・中学校のICT(情報通信技術)化、プログラミング教室も実施しています。中学校では海外派遣事業も行っており、グローバルに未来を見渡せる力を養います。

宮田村は通いやすいところですよ



出産でお祝い金がもらえます

子どもが生まれると誕生祝い金として、1人目は2万円、2人目は3万円、3人目なら6万円、4人目は10万円、そして5人以上なら20万円のお祝い金を交付します。

子育て応援のクーポン各種

妊娠し、母子手帳を受け取ると同時に5つの助成券がセットになった「子育て応援クーポン」を交付します。

- 妊娠期歯科検診助成券
- 母乳相談助成券
- 乳児オムツ助成券
- 遊ゆう広場利用助成券
- ファミリーサポートセンター利用助成券



小中入学のお祝い

小中学校入学時にそれぞれお祝い金と指定の鞆をプレゼント。小中の給食費の一部、高校通学時にかかる通学費にも補助金が出ます。

乳幼児も育てやすい

村には未満期専用保育園があり、学童保育や病後児保育も充実。仕事をしながらでも無理なく安心して子育てをすることができます。



ちょっといいが ちょうどいい
おいでよ宮田村



充実した宮田村の移住・生活支援メニュー

住宅支援

- ☐ **空き家バンク**
村内にある空き家を紹介
- ☐ **リフォーム補助**
空き家の改修等にかかる費用の一部を補助
- ☐ **宅地分譲の紹介**
村内にある分譲地を紹介
- ☐ **お試し住宅**
移住体験住宅ベース宮田の完備
- ☐ **子育て世帯への優遇**
住宅を取得後最大で5年間固定資産税相当額を補助
- ☐ **転入奨励金**
家を購入して移住した場合20万円支給
- ☐ **移住者用賃貸住宅**
移住者向けの格安の賃貸住宅完備

医療

- ☐ **子どもの医療費**
高校生まで子どもの医療費を無料
- ☐ **地域医療**
近隣に総合病院、外科、内科、小児科など村内に診療所、内科、歯科

仕事

- ☐ **しごとの紹介**
宮田村内に限らず近隣自治体の企業を紹介
- ☐ **起業のサポート**
各種補助金や相談の実施
- ☐ **新規就農サポート**
新規就農相談や農業研修の実施、補助など
- ☐ **就職活動支援**
企業セミナーの開催や首都圏からのバスの運行
- ☐ **u i j ターン補助**
移住して就職した際にお祝い金を支給

教育

- ☐ **国際教育の取り組み**
中学生海外派遣事業を実施
- ☐ **英語教育の充実**
保育園～中学校までの英語教育のサポート
- ☐ **ICTの導入**
タブレット端末の導入やプログラミング教育の充実

子育て支援

- ☐ **出産祝い金**
第1子からお祝い金を支給
- ☐ **子育てクーポンの券**
妊娠期の検診、母乳相談、乳児おむつ券、ファミリーサポート助成券等を配布
- ☐ **小中学校入学祝い金**
小学校1万円、中学校3万円の入学お祝い金を支給
- ☐ **学校かばんのプレゼント**
小学校、中学校入学時に通学かばんをプレゼント
- ☐ **高校通学費補助**
高校3年生の通学費を補助
- ☐ **給食費の一部補助**
学校給食の一部(5000円)を補助
- ☐ **保育料の無料化**
3歳以上児の保育料無料(未満児一部負担有)
- ☐ **待機児童ゼロ**
待機児童はゼロ
- ☐ **食育**
学校給食の65%以上が地元産食材を使用。自校自園給食
- ☐ **未満児専用保育園**
0～3歳の未満児専用保育園を完備
- ☐ **子育て支援センター**
親と子供の交流の場と学童保育機能を備えたうめっこらんど
- ☐ **病児・病後児保育の実施**
1歳から3年生のお子さんの病気療養及び回復期間中一時預かり



宮田村役場

Welcome to miyada village

問い合わせ先：みらい創造課
〒399-4392 長野県上伊那郡宮田村98番地
TEL: 0265-85-3181 / FAX: 0265-85-4725

kikaku@vill.miyada.nagano.jp
https://www.vill.miyada.nagano.jp/

